

広島空港にグアム線が就航

4月7日、広島空港で、グアム行き第1便の出発を前に、国際線出発ロビーで、グアム準州知事や国土交通省の関係者など、約20人が出席して就航式が行われました。

式では、藤田雄山県知事が、「中四国地方の拠点空港として、待望の路線であり、多くの人に利用してほしい」とあいさつしました。

グアム線は、木・日曜日の週2往復で運航され、所要時間は3時間30分です。7月からは週4往復になります。

広島空港の国際線定期航路は、グアム線のほか、ソウル、大連、北京(大連経由)、上海・西安、台北線の6路線になりました。



笑顔でテープカットが行われました



関係者に見送られながら出発する第一便



1年間、がんばろう！ 完全学校週5日制対応事業がスタート

4月16日、完全学校週5日制対応教室の合同開講式を、中央公民館で行いました。

開講式では、生涯学習課の小玉課長が、体験談を交えながら、「何事も、最初は難しいけれど、だんだん上手になります。続けることが大切です。1年間、がんばってください」とあいさつしました。

その後、各教室の講師の紹介などが行われ、教室がスタートしました。

今年度は、中央公民館で行う英会話や3B体操など9教室、さざなみ学校やコミュニティセンターなど8か所で行う書道や新体操など16教室、合計25教室を開講しています。



講師から説明を受けるバウンド テニスの皆さん

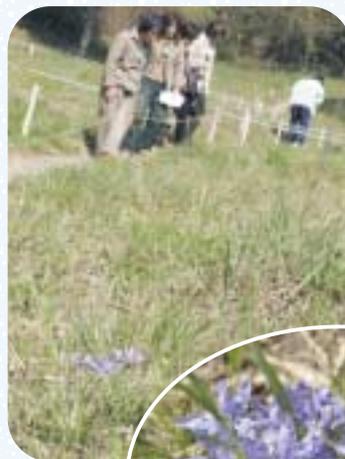
沼田西のエヒメアヤメ 自生南限地帯を一般公開

4月9日から24日まで、国の天然記念物に指定されている沼田西のエヒメアヤメ自生南限地帯が一般公開され、多くの人たちが訪れました。

エヒメアヤメは、明るい森林や草原で見られる日本で最も小さいアヤメ科の植物です。

訪れた人たちは、「小さいね、かわいいね」などと言いながら、小さなエヒメアヤメの姿をのぞき込んだり、カメラで撮影したりしていました。

沼田西のエヒメアヤメは、地元の保存会による下草刈りなどにより、生育に適した環境が保たれています。



人と自然の共生の中でか
れんに咲くエヒメアヤメ

